



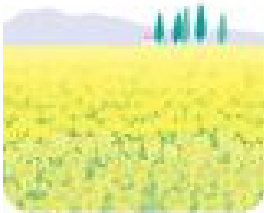
一般社団法人 静岡県臨床衛生検査技師会 会報

# 静臨技ニュース

第301号

発行所／(一社)静臨技渉外広報部 〒422-8062 静岡市駿河区稲川1-1-15 ヴィラセーユー稲川207  
TEL.054(287)6337 FAX.054(287)4113  
発行者／三宅 和秀 編集責任者／鈴木 雅人 発行日／平成27年4月1日 印刷所／小林クリエイト(株)

## 4月号の内容



- ◆ 平成27年度定時総会の開催について …… 1
- ◆ スタートアップセミナー研修会を終えて …… 2
- ◆ スタートアップセミナー研修会に参加して・アンケート集計 …… 3～6
- ◆ 中部圏支部学会からのお知らせ …… 6
- ◆ 会員投稿 …… 7
- ◆ 研修会報告 …… 8～9
- ◆ 平成27年4月・5月・6月行事予定 …… 10
- ◆ 石川県臨床衛生検査技師会からFAX番号変更のお知らせ …… 10
- ◆ 研修会・講習会案内 …… 11～12
- ◆ 会員の異動 …… 13

## 静臨技からのお知らせ

### 『平成27年度定時総会』の開催について

平成27年度定時総会を6月6日(土)15時00分より、静岡県男女共同参画センター“あざれあ”にて開催します。例年、静岡県医学検査学会を同時に開催しますが、9月に中部圏支部医学検査学会を静岡県で開催するため、平成27年度は定時総会のみで開催となります。4月に定時総会議案書・書面表決書を送付します。多くの皆様の参加をお願いします。

- 日時：6月6日(土) 開始15時00分・受付14時30分より
- 会場：静岡県男女共同参画センター あざれあ 第1研修室(4F)

## 平成 26 年度スタートアップ研修会を終えて

組織部 市川 千津子(静岡済生会総合病院)

2月22日(日曜日)に1年目から5年目対象のスタートアップ研修会を静岡市の「あざれあ」で開催しました。雨の降る中9:20から17:00までのランチョンセミナーを挟んだ研修会に37名の若手会員に参加していただきました。

最初の研修は杉澤理事(沼津市立病院)による「当直、日常業務で困ったことはなんですか?」と題したグループワーキングと発表でした。開始当初は静かな会場でしたが、グループワーキングを始める前の自己紹介とグループ名が決まる頃には賑やかな会場に変わり、日常業務で困っていることは誰もが同じだったことや、解決策や解決案を共有することで今後の業務に役立てていきたいという意見が多くみられました。ランチョンセミナーは山口副会長(聖隷三方原病院)による「技師会について知っておこう」と題した日臨技・静臨技の組織の目的、体制、活動の解説でしたが、新人の皆さんにはよく分からないであろう技師会を知っていただくことが出来たと思います。アボットジャパンの山田逸枝先生による「効果的なプレゼンテーションのポイント」では、飽きさせず、分かりやすく人に伝える事を楽しく教えていただきましたが、学会・職場に限らず仕事以外の場面でも使えるようなお話でした。「接遇コミュニケーションの基礎」ではこちらの言葉や態度で相手の受け取り方も変わってしまう事もあり、特に採血現場での対応などについて具体的なお話をしていただき、明日から活用出来る内容でした。場所を変えナイトセミナーと題して親睦を図る会を行いました。伊藤事務局長(静岡厚生連 遠州病院)による仕事に、雑学に、明日に役立つ?知識を披露していただき、大いに盛り上がりました。

この研修会は県内の若手技師のネットワークを作っていただくことも目的でしたが、研修会終了時にはアドレス交換をしている姿も見受けられ、この目的も果たせたのかなと思いました。朝から夜までの長い研修でしたが参加していただいた皆さんお疲れ様でした。



集合写真

## 平成 26 年度スタートアップ研修会に参加して

### すずかけセントラル病院 牧田 真輝

2月22日に開催された新人対象のスタートアップ研修会に参加しました。午前中は、他病院の人たちと日常業務等で悩んでいることを、グループディスカッションしました。同じような立場であることから、似た悩みも多く、色々な意見が飛び交いました。午後の効果的なプレゼンテーションでは、ロールプレイを通して今の自分の接遇に欠けている点が見つかった気がしました。夜の懇親会は、席の近い人たちとも情報交換ができ、楽しい時間を過ごすことができました。

日々の業務の従事には、もっと勉強することが必要と感じ、技師会の勉強会にも積極的に参加していきたいです。それを学べた点でも今回の参加は、とても貴重な経験となりました。

### 聖隷浜松病院 早坂 美咲

日常業務や当直業務などで日頃感じている不安を他施設の同世代の方と話し合い、意見を共有することが出来、とても有意義な時間となりました。他施設の方と交流する機会がなかなかないので、この研修で知り合った方との関係を大切にしたいと思います。



### 浜松医療センター 大塚 有紗

スタートアップ研修会に参加させていただき、ありがとうございました。

多くの人とお話ができ、気持ちを共有することで、もっと努力し、知識を深め、多くのことに興味を持つという気持ちが強くなりました。これから宜しくお願いします。



### 遠州病院 加藤 未紗

一日研修を行い、他施設のかたと業務についての意見交換や話をする事ができて有意義な時間でした。

丁寧な言葉遣いやスライド作成など実践してみようと思うことが多々あり、研修で学んだことを忘れず業務に取り組みたいと思います。一日ありがとうございました。

### 静岡済生会総合病院 福井 杏奈

このスタートアップ研修会では県内の様々な病院の方と意見交換ができました。そして、自分自身の視野や考え方が広がり、これからの業務にも役に立つものだったと思います。また、ナイトセミナーではゲームや心理問題を通じてさらにコミュニケーションを深めることができました。今回この研修会に参加することが出来てとてもいい経験になりました。



### 三島中央病院 落合 彩貴

今回一年目でスタートアップ研修会に参加しました。病院で検査課の同期がいないため、新人同士での意見交換がとても新鮮で良い刺激を受けることができました。当直・日常業務で困ったことを話し合った際に、共感を得られ今後どのようにしていけばよいか、多数の意見を聞くことができ、それらを業務に生かしていけたらと思います。また、接遇コミュニケーションの基礎ではロールプレイや実践を交えて敬語や患者さん対応を学ぶことが出来たので、正しい方法で接遇出来るように心がけようと思います。

研修で聞いた意見や学んだことを生かして業務し、二年目に繋いでいけるようにしたいです。



### 富士宮市立病院 石川 明彦

今回の研修会では、日常業務で困っていることについてグループで話し合う時間がありました。お互いの悩みを話し合うことで、同じような悩みを抱えている人が他施設にもいるということに気づきました。今後、勉強会などで会ったときに相談しあえる仲間ができました。プレゼンテーションの講義では、視線や声のトーンをコントロールすることが円滑なコミュニケーションにつながるという話が印象的でした。大変充実した一日でした。参加して良かったです。

### 静岡医療センター 大嶽 良介

今回の研修会は、普段の職場と異なり同年代の方々と関わるきっかけになりました。お互いの疑問点や悩みを話し合い、共感できることも多くありました。昼、夜の部ともに楽しく学べ、充実した時間を過ごせました。この研修で得たものを今後の仕事に活かしていきたいです。



2014年度スタートアップ研修 アンケート集計 (総数36名)

2015年2月22日 あざれあ  
静岡県臨床衛生検査技師会

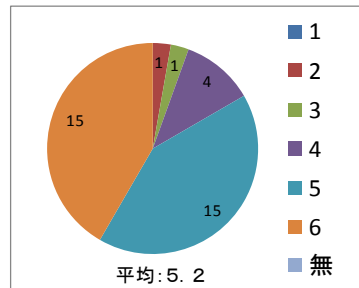
1. 研修のねらいについてどれ程理解できましたか

1)「当直、日常業務で困ったことはなんですか?」について

評価	1	2	3	4	5	6	無
人数(名)		1	1	4	15	15	

※できなかった ← 1・2・3・4・5・6 → できた

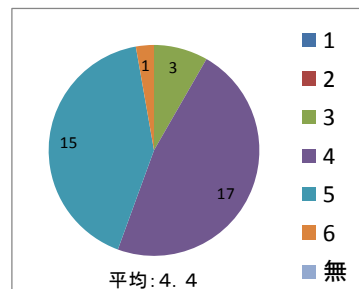
- ①同じ新人同士、他の病院の話聞くことで感じていることや、業務について同じような悩みを共有できるから。(17名)
- ②検診業務が主なので、病院業務への共感が少ない。(1名)
- ③理事の人の意見も聞いてみたかった。(1名)
- ④意見できたが、解決策について意見をだせなかった。(2名)
- ⑤話し合いを通して、グループの方と仲良くなった。(3名)
- ⑥困ったことは自分の中にためこまず、周りの人に相談することが大切だと分かった。(2名)
- ⑦他施設の方と話し合っ中で、こういう解決策もあるんだという発見があった。(7名)



2)「技師会について知っておこう」について

評価	1	2	3	4	5	6	無
人数(名)			3	17	15	1	

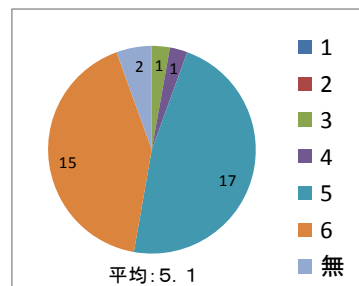
- ①HPを見ると技師に必要な情報が沢山あるので見て良かった。(10名)
- ②日臨技、静臨技についての概要が理解できた。(8名)
- ③歴史や政治的なことを深く知る機会になった。(1名)
- ④検体採取の業務について具体的に知ることができた。(1名)
- ⑤説明が多く、あまり理解できなかった。(1名)
- ⑥技師会を身近に感じることができた。(2名)
- ⑦HPの使用法について具体的に知れた為。(3名)
- ⑧スライドをもとに、わかりやすく説明して頂いた。(1名)
- ⑨ほぼ知っている事だった。(1名)



3)「知っておこう、効果的なプレゼンテーション」について

評価	1	2	3	4	5	6	無
人数(名)			1	1	17	15	2

- ①わかりやすく、実際の業務で実践できそう。(7名)
- ②効果的なプレゼンをすることで相手の理解が深まる。(1名)
- ③今後プレゼンテーションを行うときの為の大切なポイントについて学べたので良かった。(8名)
- ④視線、声のコントロールの重要性が解った。(1名)
- ⑤今後、学会発表などに役立ちそう。(3名)
- ⑥ロールプレイなどを通して、実際の業務でどのように使っていくかを学ぶ事が出来た。(2名)
- ⑦スライド作成、練習発表の仕方まで、論理的にかつ具体的に知ることが出来た。(1名)
- ⑧内容は簡潔ですが奥が深かった。(1名)



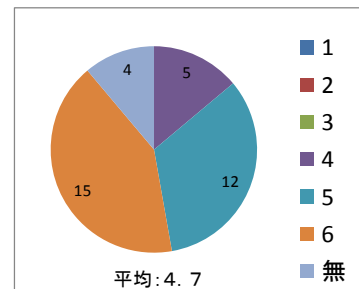
2. この研修で学んだことは、今後、どのくらい役立ちますか?

1)「当直、日常業務で困ったことはなんですか?」について

評価	1	2	3	4	5	6	無
人数(名)				5	12	15	4

※ 役立たない ← 1・2・3・4・5・6 → 役立つ

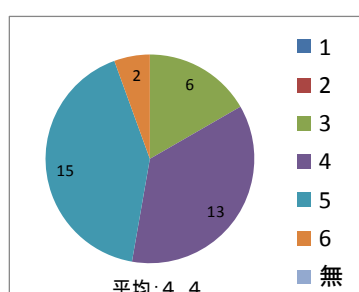
- ①対処法は人それぞれなので自分に合ったものを実施して行こうと思いました。(6名)
- ②困った事についてのいろいろな意見が聞け、アドバイスをもらえたので良かった。(12名)
- ③問題をグループに分け、整理する習慣が持てそうです。(2名)
- ④先輩が出来たときに、どんな事で困ってるか想像が付き、対処できそう。(2名)
- ⑤知識不足や経験不足おぎなうため、勉強会への参加をもっと積極的にしたいと思う。(1名)



2)「技師会について知っておこう」について

評価	1	2	3	4	5	6	無
人数(名)			6	13	15	2	

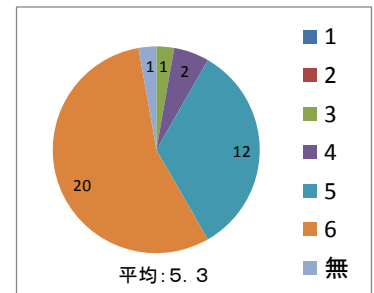
- ①HPや会報をもっとチェックしておく様にする。(11名)
- ②説明できる技師について考えていく事が大切。(3名)
- ③文献や最新の情報を活用したいと思った。(2名)
- ④検体採取や今後の技師会の活動などを細かく知ることができた。(2名)
- ⑤資格や研修会に参加していくので、HPで載っている事がわかって良かった。(1名)



3)「知っておこう、効果的なプレゼンテーション」について

評価	1	2	3	4	5	6	無
人数(名)			1	2	12	20	1

- ①実践的なプレゼンの方法を学び接遇に生かせそう。(2名)
- ②実践的な内容でしたので、今後に生かせそう。(8名)
- ③コミュニケーション、プレゼンテーションは、日常、学会発表で必ず役に立つと思う。(9名)
- ④DM教室をおこなっていて、患者さんが、聞きたがっていたり、自分がうまく説明できなと感じたことがあったのでとても役に立った内容だった。(1名)



3. その他気づいた事、感じたことがあれば書いてください。

- ①もう少し早い時期だと技師会にも、もっと積極的に参加出来る。(1名)
- ②プログラムの内容は、とても有意義だった。(2名)
- ③意見交換や他の施設の方とのコミュニケーションをとれる機会は、普段あまりないので、とてもいい経験になりました。(1名)
- ④机の配置がはじめから最後までずっとグループ形式だったので(後ろ向きの方もいた)前を向いたり字を書いたりが大変でした。改善していただけると全員が楽に聞けると思いました。(4名)
- ⑤同じ年ぐらいの他の病院の技師の方とたくさん話が出来て良かった。またプレゼンテーションをこれからする機会も増えると思うので役立てて行きたい。(6名)
- ⑥自分が日常業務で困ったことなどを皆で話せてよかった。また、同部署の方と一緒にグループで困ったことを話せて、解決策なども教えて下さったので日々の業務でつかおうと思った。(1名)
- ⑦研修会に参加出来て良かった。これからの業務に生かしていきたいです。(3名)
- ⑧人とのコミュニケーションの大切さや大事な事を学ぶことができた。(2名)
- ⑨日常業務で困ったことなどで実際の経験を理事の方からアドバイスをもらったらもっと良かった。(1名)
- ⑩内容も分かりやすく良かったのですが時間がギリギリだったり、日曜日なこともあって、少し大変に感じました。業務もそれなりに覚えて職場にも慣れてきた頃なので、皆自分の意見が出し、うちとけやすかったのが良かったです。(1名)

## 中部圏医学検査学会からのお知らせ

### 一般演題の申込みについて

学会案内でお知らせしていますが、一般演題の申し込みが始まっています。  
申し込みは日臨技総合情報システム (JAMTIS) をご使用ください。尚、やむ得ない理由により Web 登録が不可能な方は学会事務局までご連絡ください。

受付締切日：平成 27 年 5 月 30 日 (土)



詳細は学会案内の「JAMTIS を使った演題・抄録の応募方法」に記載されています。  
また、学会 WEB : <http://www.samt.or.jp/gakkai/2015chubu/index.html> (静臨技ホームページのバナーより参照できます) をご覧ください。

多くの演題をお待ちしています。

## 世界の旅を夢見て

西部支部 20代 女性

私は旅行が好きです。一昨年フランスに行ってきました。パリの街並みは本当に素敵でした。エッフェル塔に登ったり、凱旋門を見たり、ベルサイユ宮殿を見学したりしました。メトロやバスを使い、ルーブル美術館やロダン美術館にも行きました。オランジュリー美術館では「モネの睡蓮」を見ることができ、とても感動しました。世界的に有名な名画を鑑賞できたことは、私にとって大きな財産になったと思います。

別の日にはパリから離れ、世界遺産でもあるモンサンミッシェルに行ってきました。この地ではかなり有名なだと言われている“ふわふわのオムレツ”を食べ至福のひとつとき、本当に嬉しかったです。



昨年は台湾に行ってきました。ジブリ映画の「千と千尋の神隠し」のモデルとなった場所と言われている“九份”に行きました。まるで映画の中に入り込んでしまったかのような気分でした。町並みは風情があり夜の景色はまさにアニメの世界と現実の融合という感じです。散策途中のお店に立ち寄った料理はとても美味しく、たくさん食べてしまいました。その後、阿妹茶樓(あめおちゃ)というお茶屋さんでお茶とお菓子を頂き、台湾の夜景を見ながらゆっくりしました。また行くことが出来たら良いなと思います。

### ☆ 会員投稿募集 ☆


技師会では会員の皆様の原稿を募集しています。ジャンル等は問いません。

※採用された方には粗品を進呈いたします。

ご意見・ご要望・情報等もお待ちしております。

渉外広報部（編集責任者）鈴木雅人まで [suzuki\\_masahito@sh.city.fuji.shizuoka.jp](mailto:suzuki_masahito@sh.city.fuji.shizuoka.jp)  
**会報3月号（抜粋カラー版）をホームページに掲載しましたので是非ご覧ください。**

## 研修会終了報告


事業名	平成 26 年度 第 5 回 輸血・細胞治療部門研修会
開催日	平成 27 年 2 月 15 日 (日)
会 場	静岡県赤十字血液センター
参加人数	16 人
内 容	<p>16 名が参加し、静岡県赤十字血液センターにて輸血検査実技研修会（初級）を行いました。血液型検査では、血液型検査の手技と Rh 陰性の場合、異常反応で血液型が確定できない場合に行う追加検査、緊急で輸血が必要な場合の対応などについて学びました。不規則抗体検査では、不規則抗体スクリーニングの手技と消去法の手順、緊急で輸血が必要な場合の優先度などについて学びました。</p> <div style="text-align: center;">  </div> <p>輸血検査での過誤は重大な医療事故につながる可能性があるため、正しい手技を習得する必要があります。また、血液型が確定できない、不規則抗体が陽性となった患者に輸血が必要になった場合に、その時点でもっと良いと考えられる選択肢を、医師にアドバイスできる力が必要です。</p> <p>今回の研修会には、さまざまな規模の病院から参加がありました。参加者の意欲から、輸血業務における検査技師の活躍の場が、より一層広がって行くであろう事が感じられました。</p>

	平成 26 年度 第 2 回染色体遺伝子部門研修会
開催日	平成 27 年 2 月 28 日 (土)
会 場	静岡赤十字病院 研修室
参加人数	27人
内 容	<p>第2回の染色体遺伝子部門研修会では、以下の2講演を行って頂きました。</p> <p>1演題目は、株式会社キアゲンの佐々木先生より、「がんのコンパニオンダイアグノスティクスについて」というテーマでご講演いただきました。最初に感染症およびがんの遺伝子検査で用いられている検査法またその使われ方を説明して頂きました。その後、コンパニオンダイアグノスティクスについてということで、現在腫瘍で用いられているコンパニオン診断薬、さらに今現在開発が進められているコンパニオン診断薬について、概略を説明して頂きました。</p> <p>2演題目は、自治医科大学附属さいたま医療センター臨床検査部の園山先生より、「遺伝子・染色体異常は細胞に何をもちこたすのか?」というテーマでご講演いただきました。染色体の成り立ちから、今盛んに研究が行われているエピジェネティクスの概要といった基礎の部分をお話頂いたあと、MDSなどの造血器腫瘍において見られる遺伝子異常についてご説明いただきました。</p>



## 研修会終了報告

事業名	平成 26 年度 第 4 回微生物検査部門研修会		
開催日	平成 27 年 3 月 14 日 (土)		
会 場	ペガサート		
参加人数	38 人		
内 容		<p>英論文の構成と読み方について講義頂いた。事前に例題のサマリーが指定されており、訳を確認しながら構成を学ぶ事が出来た。</p> <p>統計では検定方法について Excel で出来る範囲のものを講義頂いた。ノートパソコン持参していなくても、スクリーンを見ながらの分かりやすい説明であった。</p> <p>後半では抄録執筆とプレゼンテーションコツについてご講演いただいた。学会発表に繋げるために、自施設で何が出来るかを見つける事が大事とのメッセージをいただいた。</p>	<p>抄録の書き方では接続詞、語尾についても具体的な例を挙げて頂き大変参考になった。</p> <p>今回は微生物から少し離れていたが、他部門からの参加もあり大変有意義な研修会であった。</p>
			

事業名	平成 26 年度 第 3 回病理細胞部門研修会		
開催日	平成 27 年 3 月 14 日 (土)		
会 場	静岡市産学交流センター・静岡市中小企業支援センター B-nest (ビネスト) プレゼンテーションルーム		
参加人数	53 人		
内 容		<p>多くの会員および賛助会員のみなさまに参加していただき、『肺癌におけるコンパニオン診断と治療』について学ぶことが出来ました。今回は、投薬前診断だけでなく、抗がん剤の治療効果等について最新の話題について 3 名の講師の方々に講演していただきました。特に治療薬については、我々臨床検査技師は普段学ぶ機会も少ないため、多くの会員の皆様から好評でした。今後役に立つ大変有意義な研修会となりました。</p>	

## 平成27年4月・5月・6月の行事予定

### 4月

- 4日(土) 平成27年度 静臨技 学術部門長会議 : あざれあ  
6日(月) 静臨技監査 : 静臨技事務所  
11日(土)～12日(日)  
検体採取等に関する厚生労働省指定講習会 : 名古屋市立大学  
14日(火) 静岡県医師会 精度管理委員会 : 静岡県医師会館  
16日(木) 平成27年度 第1回 静臨技常務理事会・第1回理事会 : 静臨技事務所  
25日(土) 平成27年度 第1回 臨床血液部門研修会 : 静岡市立静岡病院

### 5月

- 12日(火) 精度管理試料梱包作業 : 中北薬品焼津支店  
23日(土) 日臨技 定時総会 : 大森東急イン  
24日(日) 第8回 寄生虫検査・実習研修会 : 浜松医科大学  
(認定一般検査技師更新指定講習会)

### 6月

- 6日(土) 静臨技 定時総会 : あざれあ  
13日(土) 日臨技 中部圏支部幹事会 : ABC 会議室  
13日(土)～14日(日)  
検体採取等に関する厚生労働省指定講習会 : 名古屋市立大学  
27日(土)～28日(日)  
平成27年度「検査説明・相談ができる臨床検査技師育成講習会」  
: 遠州病院

一般社団法人 石川県臨床衛生検査技師会より

### FAX 番号変更のお知らせ

#### 1. 変更内容

旧 FAX 番号 : 076 (241) 4427

変更後 FAX 番号 : 076 (213) 5112

#### 2. 変更日

平成26年12月9日より

# 臨床検査関連研修会・講習会 (1)

平成 27 年 3 月 15 日までに申請を受理し承認された研修会等を、下表のとおりお知らせします。  
各研修会の詳細については、別紙の【研修会案内】をご確認ください。

平成 27 年 (4) (敬称略)

<p>平成 27 年 4 月 25 日 (土) 14:00 ~ 17:00</p> <p>静岡市立静岡病院 12F 講堂</p> <p>会員 1,000 円 賛助会員 1,000 円 非会員 2,000 円</p>	<p style="text-align: center;"><b>平成 27 年度 第 1 回 臨床血液部門研修会</b></p> <p>テーマ： 末梢血液検査の基礎をマスターしよう</p> <p>1. 自動血球計数装置の基礎 『自動血球計数装置のデータを正しく読もう！』 独立行政法人 地域医療機能推進機構 桜ヶ丘病院 岡根谷 知美 技師</p> <p>『スキヤッタグラムの見方』 浜松医療センター 渡邊 正博 技師</p> <p>2. 末梢血液像の基礎から実践 『末梢血液像観察のポイント』 ～ 基礎的な見方・所見のとり方 ～ 聖マリアンナ医科大学病院 臨床検査部 血液検査室 井本 清美 技師</p> <p>今回は自動血球計数装置のデータとスキヤッタグラムの見方、考え方についての講演と、末梢血液像の基礎ということで、血液像の見方・所見のとり方について講演させていただきます。</p> <p>日当直のみ血液自動分析装置を使用される方々や、新しく血液担当になられた方もぜひ御参加下さい。</p> <p>事前申し込み不要。 当日、直接会場にお越しください。</p>	<p>No. (150000354) 血液－専門－20 点</p> <p>【問い合わせ先】 臨床血液部門</p> <p>独立行政法人 地域医療機能推進機構 三島総合病院 臨床検査部 大橋 勝春 TEL 055-975-5545</p>
---	--	---

研修会・講習会の詳細は、開催案内やホームページでご確認下さい

## ☆ 求人情報 ☆

(一社) 静岡県臨床衛生検査技師会では、ホームページに求人情報の掲載を行っています。

求人情報掲載の申し込み方法等のお問い合わせ先

〒410-0302 沼津市東椎路春の木 550 沼津市立病院 臨床検査科 杉澤きよ美 まで。

E-mail : osigoto@samt.or.jp TEL : 055-924-5100 (内線 2140)

※ 内線番号が変更となりました。

## 臨床検査関連研修会・講習会 (2)

<p>平成 27 年 5 月 24 日 (日) 10 : 00 ~ 17 : 00</p> <p>浜松医科大学 講義実習棟 3 階実習室</p> <p>参加費 : 3,000 円 (材料費、食費)</p> <p>参加資格 : 静岡県寄生虫研究会 会員</p> <p>(非会員の方は当日研 究会年会費 1,000 円をあ わせていただきます)</p>	<p style="text-align: center;"><b>第 8 回寄生虫検査・実習研修会</b> (認定一般検査技師更新指定講習会)</p> <p>テーマ : 寄生虫検査のレベル向上</p> <p>静岡県寄生虫研究会では、「寄生虫検査のレベル向上」 のために、下記の要領で第 8 回寄生虫検査・実習研修会 を企画しました。原虫類、蠕虫類の各種寄生虫の標本作製 と顕微鏡観察実習を行います。平素の疑問点や意見交換の 場としても本研修会をご活用いただけますよう、ご案内申 し上げます。</p> <p><b>【講師】</b> 石井 明 浜松医科大学感染症学講座 記野 秀人 浜松医科大学感染症学講座 川出 智子 聖パウロ会 西遠クリニック 外波山 幸稔 JA 静岡厚生連 遠州病院</p> <p>定員 : 40 名 申込方法 : 「研修会参加希望、氏名、所属、連絡先住所、 E-mail、電話番号」を、E-mail : dptparas@hama-med. ac. jp あるいは FAX : 053-435-2465 にて、静岡県寄生虫研究会 第 8 回寄生虫検査・実習研修会プロジェクト宛にお送り下 さい。 申込期間 : 2015 年 3 月 9 日 (月) ~ 5 月 15 日 (金) 主催 : 静岡県寄生虫研究会 共催 : (一社) 静岡県臨床衛生検査技師会</p>	<p>No. (150000523) 一般-専門-20 点</p> <p><b>【問い合わせ先】</b> 浜松医科大学 感染症学講座内 石井 明</p> <p>TEL 053-435-2337 FAX 053-435-2337 E-mail : aishih@hama-med.ac.jp</p>
<p>平成 27 年 6 月 27 日 (土) 6 月 28 日 (日) 9 : 00 ~ 17 : 00</p> <p>JA 静岡厚生連 遠州病院 2 階 講堂</p> <p>受講料 : 10,000 円</p>	<p style="text-align: center;"><b>検査説明・相談ができる臨床検査技師育成講習会</b></p> <p>研修目的 : 患者向けの臨床検査説明・相談実施に必要な知識及び技術 の習得により臨床検査技師のチーム医療参画の質的向上 を図る。</p> <p>受講資格 : 静岡県臨床衛生検査技師会会員</p> <p>募集人員 : 50 名</p> <p>申込期限 : 2015 年 5 月 24 日 (日) まで</p> <p>(問合せ) 下記にメールにて会員番号・氏名・施設名・連絡先を記載 の上お申し込み下さい 浜松市リハビリテーション病院 臨床検査室 弘島 大輔 E-mail : <a href="mailto:d-hiroshima@sis.seirei.or.jp">d-hiroshima@sis.seirei.or.jp</a></p>	<p>No. (150000916) 教育-基礎-30 点</p> <p><b>【問い合わせ先】</b> 臨床検査総合部門 部門長 弘島 大輔</p> <p>浜松市リハビリテーショ ン病院 臨床検査室</p>